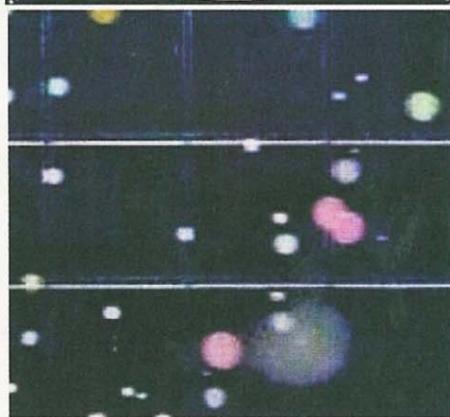
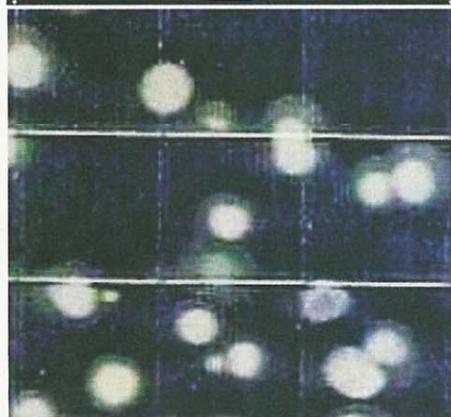
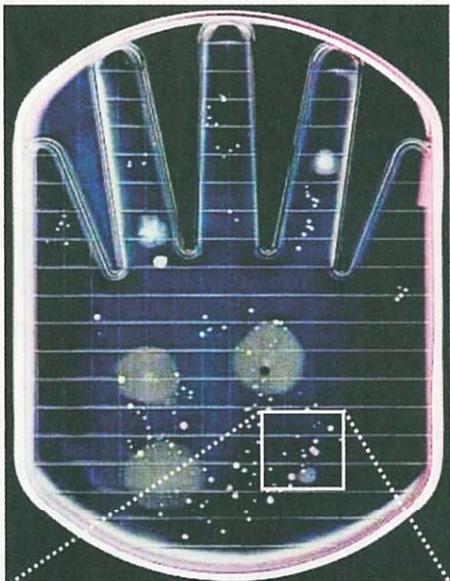


先生の表皮常在菌

学生Aさんの表皮常在菌



先生の表皮常在菌（円形に見えるもの=コロニーと呼びます）は白っぽいものが多いのに対し、学生Aさんの場合はピンク色や黄色、オレンジ色とカラフルなのが分かります



世の中には不思議で分かりづらいことがたくさんあります。自然科学、歴史など、詳しい先生に解き明かしてもらいましょう。

私たちの肌にすむ表皮常在菌

微生物は地球上のありとあらゆる場所に生息しては、人によってその種類や数は異なるのでしょうか？写真は私と私の研究室に所属する学生Aさんの手についている表皮常在菌を調べたものです。白色や黄色、ピンク色といったさまざまな色や形の微生物を観察することができますが、その種類や割合が2人の間で違つことが分かるでしょう。そう、人はそれぞれ固有の表皮常在菌を持つているのです。他人はもちろんのこと、一緒に生活する家族、同じ遺伝子を持つ一卵性の双子間でも異なるついています。

アメリカには、この特徴を指紋代わりとして犯罪捜査に利用しようと考えている研究者もいて、彼

らが行った実験結果では、現段階で70〜90%の確率で個人を特定することができるとつです。

汚れをそうじ

表皮常在菌は主に皮膚から出た汗や皮脂などの分泌物を食べて暮らしていますが、その過程でいろいろな二オイが発生します。

たとえば、ワキガに代表される嫌なニオイもその一つです。こう書くと、表皮常在菌のイメージが悪くなるかもしれませんが、その一方でお肌についた汚れをきれいにしてくれたら、肌の潤い成分を作ってくれたりもしています。

最近ではこの良い面の作用に着目し、お肌の常在菌バランスを整えることで美肌を作り出そうと考えている人もいます。実際に、世の女性が憧れる「しっとりすべすべ肌」を調べてみると、美肌効果を持つ表皮常在菌の割合が普通のお肌よりも多いそうですよ。

皆さんも肌がきれいな美男美女を目指して表皮常在菌をかわいがってあげてくださいね。ただでさえお肌の潤いが悪くなる今の時期、せっけんでゴシゴシと体をこすりすぎて彼らを洗い流してしまわないように...

(山梨大学生命環境学部 環境科学科 田中靖浩)